箕輪町

箕輪町役場企画振興課　プレスリリース

平成 30 年 3 月 12 日　発信

報道機関各位

大正大学 調査研究報告会を開催します

当町の魅力や課題について、大正大学に行っていただいた現地調査に関する報告会を開催します。

開催日時

平成 30 年 3 月 19 日（月）　午後 2 時から 5 時まで

場　　所

箕輪町地域交流センター研修室Ａ・Ｂ

内　　容

現地調査報告会

大学生が移住定住・Ｕターンにおける箕輪町の優位性につなげるための効果的な情報発信などについて、昨年８月末から９月初旬にかけて行った現地調査の提言などを行います。

調査員等

学校法人　大正大学（東京都豊島区西巣鴨 3-20-1）

地域構想研究所研究員・地域創生学部講師　中島 ゆき 氏

地域創生学部地域創生学科の学生　５人

そ の 他

当日は、どなたでも傍聴することができます。

添付資料　有　　無

企画振興課　まちづくり政策係
(政策調整担当課長) 今井　政文　(担当) 平澤　昌輝
電　話：０２６５－７９－３１１１（内線）１１４
ＦＡＸ：０２６５－７９－０２３０
Ｅ-mail：kizai@town.minowa.lg.jp

＜平成 29 年度　箕輪町・豊島区交流推進調査研究事業＞

移住定住・Ｕターンにおける箕輪町の優位性と課題

～ 町への愛着を持つ機会の実態と効果的な情報発信 ～

１　目　的

平成 28 年度に実施した大正大学による調査研究を踏まえ、移住定住について、特に「住み続ける」「暮らし続ける」定住対策や一度町外に出た若者を呼び戻すＵターンに向け、当町が持っている魅力や地域力の優位性について調査研究を行い、若者や女性をはじめ町民みんなが地域への愛着や地域との絆を深めるための方策等提言をいただく。

２　調査概要

町内において、視察及び町民等へヒアリング調査を行い、若者や女性をはじめ町民みんなにとって「ふるさと」と思える箕輪町となるため地域との関わりや郷土学など「町への愛着を持つ機会」の実態を調査するとともに、移住定住・Ｕターンにおける優位性につなげるための効果的な情報発信について政策提言を行う。

（１）現地調査：平成 29 年８月 30 日（水）～９月２日（土）
　　場　　所：町内一円
　　内　　容：ヒアリング調査、街頭インタビュー、環境調査　等

（２）研究発表：平成 30 年３月 19 日（月）　午後２時～５時
　　場　　所：地域交流センター研修室ＡＢ
　　内　　容：調査研究報告会（詳細別紙）
　　情報発信・知名度向上に関する現状調査等を踏まえた政策提言

３　調査員

（１）指導教員
　　中島　ゆき　氏（大正大学地域構想研究所主任研究員・地域創生学部講師）

（２）調査員（大正大学地域創生学部地域創造学科　２年生）
　　小川典宏　（秋田県出身）、関根大耀（埼玉県）、須田優太朗（東京都）、
　　富永由也（千葉県出身）、根本大我（東京都出身）